

3月の庭仕事

主な作業

●草花

種まき

春分の日から、フレンチ・マリーゴールド、キンレンカ、ペチュニア、アゲラタム、ベゴニア・センパフローレンス、ヒャクニチソウなど。

宿根草の株分け、定植

夏～秋咲きの宿根草の株分け、定植。ミヤコワスレ、リボングラス、フロックス、ギボウシ、ショウマなど。

ベゴニア・センパのさし芽

株元の新芽や側芽をさす。切口を半日ほど乾してさし芽。さし床は乾き気味で管理。

サギソウの植え付け

新芽が伸び始めるまえに新しい水ゴケを使って植え付ける。

●庭木

ツバキのさし木

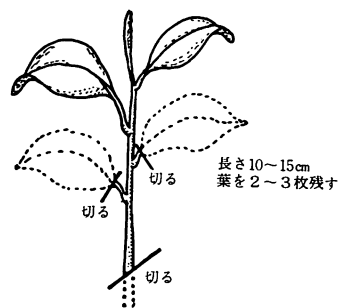
この時期は、花を見、品種を確認してさせる。枝先10～15cm、葉を2、3枚残し、半日水あげ後、さし木。ビニール袋やガラスコップで覆うとよい。

タケの移植

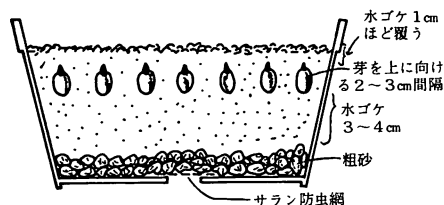
タケノコの出る前がよい。乾燥に弱いので根を乾かさない。幹を半分～ $\frac{1}{3}$ に切りつめ、水ぎめ植えとする。

落葉樹の移植

新芽が動き始めるまでの3～4月上旬が適期。



ツバキのさし穂



サギソウの植え方

やってみましょう

サギソウの植え付け

2月下旬～3月上旬頃、浅鉢を用い、底に大豆粒大の粗砂を入れ、その上に新しい水ゴケを3～4cm入れ、2～3cm間隔にサギソウの球根を上向きに並べて、上から水ゴケを軽く1cmほどかぶせてやる。水ゴケは、必ず良質の新しいものを使うこと。球根は、植え付けるまえに、ダイセン、ベンレート、オーソサイドなどの殺菌剤500～2000倍液に約半日浸し、消毒しておく。

植え付け後は、充分日が当り、風通しの良いところで乾かさないように管理。

